

# 「脊椎転移に対する放射線治療の現状調査」について

加古川中央市民病院 放射線治療科では、現在、当院にて固形癌脊椎転移に対して放射線治療が施行された患者さんを対象に表題の研究を実施しております。その詳細は下記の通りです。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

## 【研究概要及び利用目的】

担癌患者さんにとって脊椎転移はよくみられる疾患ですが、進行すれば脊髄麻痺・膀胱直腸障害など緊急対応が必要となる疾患です。2023年度の脊椎転移に対する放射線治療が適切なタイミングで行われているかを後方視的に評価し、今後の適切な放射線治療についてつなげたいと考えています。

## 【研究期間】

研究期間：加古川中央市民病院長承認日 ～ 西暦2026年3月31日

## 【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

- ①基本情報：年齢、性別、受診日時、照射期間、画像撮像日、照射歴
- ②疾患情報：診断名、Stage、TNM分類、標的病変、CT画像、MRI画像、PET画像、骨シンチ画像、症状（疼痛・麻痺）の有無、症状改善、生存期間
- ③データ収集の時期と内容 2021年4月1日から2024年3月31日

## 【個人情報保護の方法】

この研究では、患者さんのプライバシー保護に最大限配慮し、取得したデータは、個人が特定できない形に匿名化した上で、研究対象患者識別番号リストを作成し、鍵のかかる診療部内のロッカーに保管します。

研究対象患者識別番号リストとは、匿名化されたデータと患者さんの個人情報を結びつけるためのリストです。このリストは、研究責任者のみがアクセスできる場所に保管され、個人情報は外部機関へ提供することはありません。

研究結果を公表する場合は、研究対象患者個人が識別されないようにします。患者さんの個人情報は研究責任者が責任をもって保管します。

## 【試料・情報等の保存・管理責任者】

加古川中央市民病院 放射線治療科 責任者氏名：島田 知加子

## 【データおよび試料提供による利益・不利益】

利益：通常診療の情報をういているため、データをご提供頂いた患者さんの個人には特に利益になるようなことはありません。

不利益：診療録からのデータのみ利用するため、特にありません。

#### **[登録終了後のデータの取り扱いについて]**

本研究において取得したデータ等は、研究期間中は加古川中央市民病院において厳重に保管いたします。研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日、または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過したいずれか遅い日までの期間、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。患者さん及びその家族等から研究参加辞退または同意撤回の申し出があった場合には、その方に関するデータはすみやかに廃棄します。

#### **[研究成果の公表について]**

研究成果は学術目的のための論文や学会発表等で公表されることがあります。その際も個人を特定される情報は公表いたしません。

#### **[研究へのデータ使用の取りやめについて]**

いつでも可能です。取りやめの申し出を受けた場合、それ以降患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかし、同意を取り消された時点ですでに研究成果が論文などで公表されていた場合は廃棄できませんのでご了承願います。

#### **[問い合わせ窓口]**

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 放射線治療科  
研究責任者：島田 知加子  
連絡先：079-451-5500